

生駒市議会の
議員定数に関するアンケート
調査結果報告書

令和4年9月
生駒市議会

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
7	標本誤差について	2
II	調査結果	3
III	調査票	19

I 調査の概要

1 調査の目的

市議会では、令和3年12月定例会において、11名の議員から、「生駒市議会の議員の定数を定める条例」で規定されている議員定数を現行の24人から22人に変更する改正案が提案され、議員定数に関する特別委員会において審査を進めています。

本調査は、上記の審査について定めた議会基本条例第17条第2項『議会は、議員の定数を変更しようとするときは、市の現状、課題及び行政需要、地方自治制度の動向並びに市民の意見を考慮するものとする。』の規定に基づき、市民の意見を伺い、審査に当たっての基礎資料を得ることを目的として実施したものです。

2 調査対象

生駒市在住の18歳以上（令和4年8月1日現在）を無作為抽出

3 調査期間

令和4年8月10日から令和4年8月24日

4 調査方法

郵送による配布・回収及びWEB上での回答

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
3,000通	951通 (WEB回答164件)	31.7%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

7 標本誤差について

今回のように全体(母集団)から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査に比べて調査結果に差が生じることがあります。抽出による結果の誤差は、以下の計算式によって算出されます。(信頼度 95%)

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

N = 母集団数、n = 回答者数、P = 回答比率(0 ≤ P ≤ 1)

標本数と回答の比率ごとに誤差を整理したものが以下の表となります。

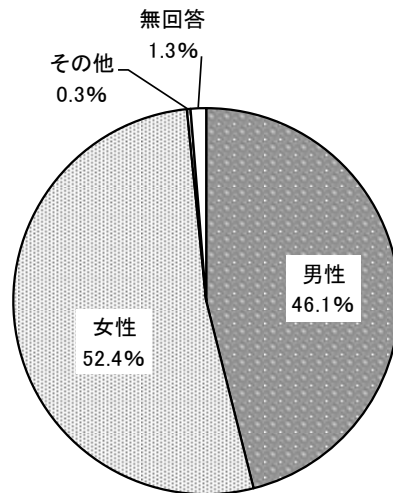
例えば、ある設問の回答者数 (n) が 951 人であり、その設問中の選択肢の回答比率 (P) が 50%であった場合、その回答比率の誤差は±3.2%となり、46.8%~53.2%の範囲にあると考えられます。

	母集団数 (N)	回答者数 (n)	回答比率 (P)									
			50%	45% 55%	40% 60%	35% 65%	30% 70%	25% 75%	20% 80%	15% 85%	10% 90%	5% 95%
	98,774	1,000	3.1%	3.1%	3.0%	2.9%	2.8%	2.7%	2.5%	2.2%	1.8%	1.3%
今回調査	98,774	951	3.2%	3.1%	3.1%	3.0%	2.9%	2.7%	2.5%	2.3%	1.8%	1.4%
	98,774	500	4.4%	4.3%	4.3%	4.2%	4.0%	3.8%	3.5%	3.1%	2.6%	1.9%
	98,774	383	5.0%	5.0%	4.9%	4.8%	4.6%	4.3%	4.0%	3.6%	3.0%	2.2%
	98,774	100	9.8%	9.7%	9.6%	9.3%	9.0%	8.5%	7.8%	7.0%	5.9%	4.3%

II 調査結果

質問1：あなたの性別を教えてください。

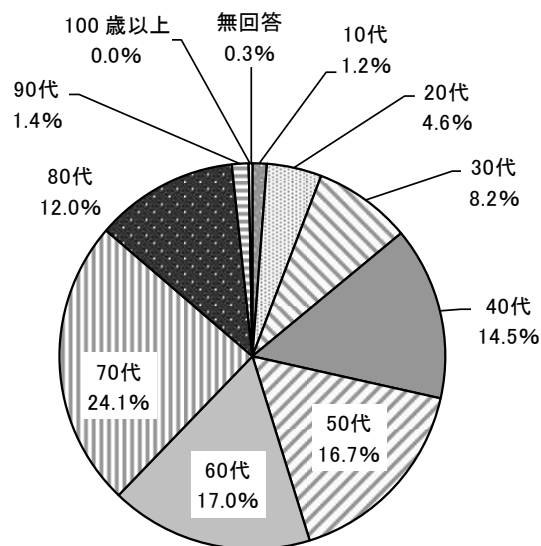
「男性」の割合が46.1%、「女性」の割合が52.4%となっています。



回答者数 = 951

質問2：あなたの年齢を教えてください。

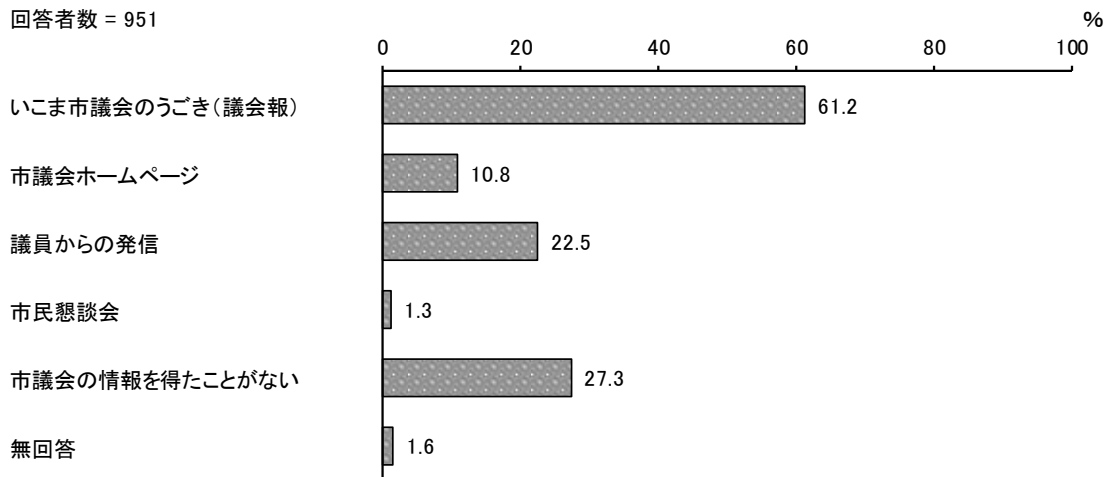
「70代」の割合が24.1%と最も高く、次いで「60代」の割合が17.0%、「50代」の割合が16.7%となっています。



回答者数 = 951

質問3：生駒市議会の活動について、どこから情報を得たことがありますか。
あてはまるもの全てに○をつけてください。

「いこま市議会のうごき（議会報）」の割合が61.2%と最も高く、次いで「市議会の情報を得たことがない」の割合が27.3%、「議員からの発信」の割合が22.5%となっています。



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「市議会ホームページ」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「いこま市議会のうごき（議会報）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	いこま市議会の うごき 議会報	市議会ホームページ	議員からの 発信	市民懇談会	市議会の情報を 得たことがない	無回答
男性	438	58.2	14.6	23.7	2.1	28.5	1.4
女性	498	63.7	7.6	21.9	0.6	26.7	1.4
その他	3	100.0	—	—	—	—	—

【年齢別】

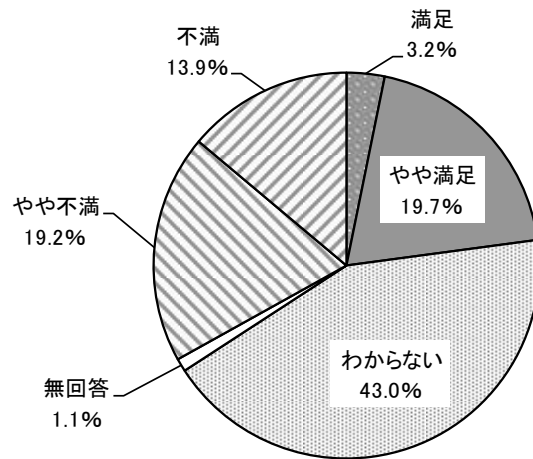
年齢別でみると、他の年代に比べ、60代から80代で「いこま市議会のうごき（議会報）」の割合が、50代から80代で「議員からの発信」の割合が高くなっています。一方、10代、20代で「市議会の情報を得たことがない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	いこま市議会の うごき (議会報)	市議会ホーム ページ	議員からの 発信	市民懇談会	市議会の情報を 得たことがない	無回答
10代	11	9.1	18.2	9.1	—	72.7	—
20代	44	13.6	6.8	4.5	—	77.3	—
30代	78	39.7	1.3	7.7	1.3	51.3	—
40代	138	63.0	7.2	19.6	0.7	28.3	1.4
50代	159	57.9	13.2	23.9	0.6	30.8	1.9
60代	162	71.0	11.1	27.2	1.2	19.8	0.6
70代	229	69.9	16.2	26.6	0.9	15.3	2.2
80代	114	71.1	8.8	29.8	4.4	15.8	2.6
90代	13	53.8	7.7	—	—	38.5	—
100歳以上	—	—	—	—	—	—	—

質問4：生駒市議会の活動（市民意見を把握し市政に反映すること、行財政が適正に運営されているか監視すること、政策を立案すること）に満足されていますか。

「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が22.9%、「不満」と「やや不満」をあわせた“不満”の割合が33.1%となっています。



回答者数 = 951

【性別】

性別で見ると、女性に比べ、男性で“不満”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	不満	やや不満	わからない	無回答
男性	438	3.0	20.3	17.1	21.5	37.0	1.1
女性	498	3.4	19.3	10.6	17.1	48.6	1.0
その他	3	—	66.7	—	33.3	—	—

【年齢別】

年齢別で見ると、他の年代に比べ、10代で“満足”の割合が高くなっています。一方、30代以下に比べ、40代以上で“不満”の割合が高く、特に70代で“不満”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	不満	やや不満	わからない	無回答
10代	11	9.1	27.3	9.1	9.1	45.5	—
20代	44	4.5	15.9	6.8	15.9	56.8	—
30代	78	1.3	17.9	9.0	12.8	59.0	—
40代	138	3.6	20.3	15.9	18.1	41.3	0.7
50代	159	2.5	17.6	16.4	16.4	46.5	0.6
60代	162	0.6	16.7	13.0	19.8	50.0	—
70代	229	3.9	21.8	17.0	21.4	34.1	1.7
80代	114	6.1	24.6	8.8	26.3	30.7	3.5
90代	13	—	15.4	7.7	23.1	53.8	—
100歳以上	—	—	—	—	—	—	—

【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、他の年代に比べ、女性の80代で“満足”の割合が高くなっています。一方、男性の60代で“不満”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	やや満足	不満	やや不満	わからない	無回答
男性 10代	8	12.5	12.5	12.5	12.5	50.0	—
20代	19	—	21.1	10.5	15.8	52.6	—
30代	36	2.8	25.0	8.3	11.1	52.8	—
40代	61	3.3	16.4	21.3	23.0	36.1	—
50代	65	—	21.5	23.1	12.3	41.5	1.5
60代	79	—	15.2	20.3	27.8	36.7	—
70代	114	5.3	25.4	18.4	21.1	27.2	2.6
80代	54	5.6	18.5	7.4	33.3	33.3	1.9
90代	2	—	—	—	—	100.0	—
女性 10代	3	—	66.7	—	—	33.3	—
20代	25	8.0	12.0	4.0	16.0	60.0	—
30代	42	—	11.9	9.5	14.3	64.3	—
40代	75	4.0	22.7	12.0	13.3	46.7	1.3
50代	90	4.4	15.6	11.1	17.8	51.1	—
60代	82	1.2	17.1	6.1	12.2	63.4	—
70代	113	2.7	18.6	14.2	22.1	41.6	0.9
80代	55	7.3	32.7	9.1	20.0	25.5	5.5
90代	11	—	18.2	9.1	27.3	45.5	—

質問5：質問4の選択肢を選んだ理由をご記入ください。

質問5において、合計586件の意見を寄せていただきました。

1 満足

- ・ 広報やホームページでの市議会の報告を見て納得している (4)
- ・ 市長と議員が積極的に頑張ってくれている (3)
- ・ 質疑応答の回答に満足している (3)
- ・ 問題なく生活できている (3)
- ・ 福祉行事が充実している。
- ・ 時代に合った活動。

2 やや満足

- ・ 特に問題を感じていない (39)
- ・ 広報やホームページでの市議会の報告を見て納得している (34)
- ・ 市民からの意見を聞いて取り入れてほしい (7)
- ・ 市民の声を聞いてくれている (6)
- ・ 福祉が充実しており住み良いまちにする活動がされている (3)
- ・ 満足はしているが活動内容が分からない議員もいる (3)
- ・ 広報をよりわかりやすく活用してほしい (3)
- ・ 学校給食や水道基本料2カ月無料がありがたい (2)
- ・ 適切かどうかを判断できない (2)
- ・ 前例主義にならないこと。
- ・ 公共交通機関や病院を充実させてほしい。
- ・ 公共施設が利用しやすい。
- ・ 他の市に比べて住みやすい。
- ・ 財政が適正に運営されている。
- ・ もう少し議員に積極的に頑張ってもらいたい。
- ・ 明確に市民と環境に配慮した活動へ。
- ・ 高山地区の遊休不動産についてももう少し詳細に報じてほしい。
- ・ 物価の上昇で家計が苦しいので市で対策してほしい。
- ・ 少子化対策を重点的にやってほしい。
- ・ 道路やその周りの環境を改良してほしい。
- ・ 大きな問題が起きていないのは監視機能が働いているからだと思う。
- ・ 高齢者が健康に暮せるまちづくりをしてほしい。
- ・ 政党や会派政治にとらわれている。
- ・ 直接市議会の活動を目にすることが少ない。
- ・ 代表質問の議事録がわかりやすい。
- ・ 子育て支援や出産費用の補助を手厚くしてほしい。
- ・ 議員活動が選挙の為の政治活動となっている。
- ・ 独身で介護している世代にも減税等の対策をしてほしい。

3 不満

- ・ 活動内容や実体がよく分からない (43)
- ・ もっと市民の声を聞く機会を増やし、政策に反映させてほしい (14)
- ・ 市議会が行っていることをネット配信等で広く市民に知らせる必要がある (11)
- ・ 議員の数や報酬を少なくしてほしい (8)
- ・ 市民の為により良い市政運営をしてほしい (6)
- ・ 議員に不満がある (5)
- ・ 子育て層が移住したくなる様な支援や補助に力を入れてほしい (4)
- ・ 道路整備と清掃など生活環境の改善 (4)
- ・ 市役所職員の対応が良くない (4)
- ・ 道路の路面表示やバリアフリーの為に改善が遅れている (3)
- ・ 他の市に比べ物価や水道料金が安い (3)
- ・ 生活が良くなった実感がない (3)
- ・ 議員が選挙公報に記載していることを実行しているかわからない (2)
- ・ 市民が望む議会運営や行政に対するチェックがなされていない (2)
- ・ コロナ対策や子育て支援などが他の市に比べて劣っている (2)
- ・ ごみ袋の有料化に納得がいかない (2)
- ・ 市議会議員による政策が少ない (2)
- ・ 役所は土日祝も運用してほしい (2)
- ・ 本当に必要な所にお金が使われているのかわからない。
- ・ 高度情報化社会の進展等の変化に対し、5年間の重要課題が設定されていない。
- ・ 以前は作家の講演会を無料で開催していたが今は一部の人に偏ったイベントをしている。
- ・ 住み良い生駒がイメージダウンしてきている。
- ・ 空き家や土地の管理と活用をしてほしい。
- ・ 学校のプリンターなど市が負担すべき費用を保護者が払うのはおかしい。
- ・ デイケアサービスやホスピス等にもっと力を入れてほしい。
- ・ 今後のアンケートはすべてメールのQRコードで発信や返信をするべき。
- ・ 政策の方向性があいまいで完遂力が希薄。
- ・ 大事な人口の増加が討議されていない。
- ・ コロナへの過剰な対策は不要。
- ・ 議員活動が昔と変化を感じない。

4 やや不満

- ・ 議員の活動内容がわからない (19)
- ・ 市議会で市民の意見が反映されていない (8)
- ・ 議案に対しての改善スピードが遅い (2)
- ・ 施策の決定までのプロセスや問題発生時の説明が十分にされていない。
- ・ 家の周辺の道路が狭い。
- ・ 交番の設置場所が悪い。
- ・ 交通、学校、病院、環境が良ければ若い人が集まる。

- ・ 実感する物が無い。
- ・ 議員さんと直結した方だけが得をしている感じ。
- ・ 本会議の一般質問に対し、追及が充分でない。
- ・ 活動の価値が伝わってこないため。
- ・ 不透明な面が多々ある。
- ・ 政策立案について不信感は拭えない。
- ・ 立案された政策や市民意見の把握に関して世代の偏りがあると感じる。
- ・ 議員の活動報告書や一般市民への報告会等の頻度が少ない。
- ・ 辻町インターが何年も遅々として進んでいない。
- ・ 道の雑草がのび放題。
- ・ 危険な運転の取り締まりができていない。
- ・ 近くの道路が1年以上も工事されない。
- ・ 少子化対策が動いている気配が感じられない。
- ・ 人口減少対策を迅速するべき。
- ・ 選挙時以外の情報が少なすぎる。
- ・ 政策立案や先見性のある活動が少ないと感じる。
- ・ 意見の把握、財政の適正運営、政策立案が一般企業と比べ、劣っている。
- ・ 多様化かつ複雑化著しい市民のニーズの取捨選択をしているのか疑問を感じる。
- ・ 地域の（川の中、まわりの草刈り）整備に力を入れてほしい。
- ・ 見える化がされていない。
- ・ 広報のやり方を考えていただきたい。
- ・ 生駒という地域社会の特性をもっと具現化して欲しい。
- ・ 小さな議題に時間をとり過ぎていると感じる。
- ・ 議会と生活の実態が噛み合っていない。
- ・ 議会での質疑応答が分かりにくい。
- ・ 議員などに意見を言う機会がない。
- ・ ホームページや施設などに意見を言える場所を設けるべきだと思う。
- ・ 女性の議員が少ないので参加しやすい環境を構築しなければならない。
- ・ 予算が有効に使われていない。
- ・ 役所の専門家による無料相談の対応が悪い。
- ・ 議案が的確ではない。
- ・ 選挙前になると活動をしてるイメージしかない。

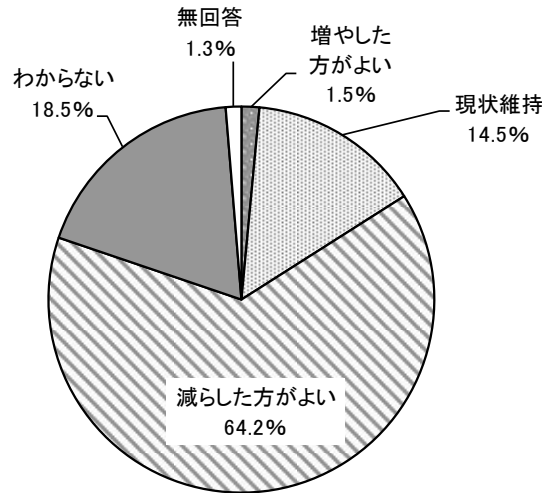
5 わからない

- ・ 活動内容がわからない (60)
- ・ 自分の知識不足、情報収集不足でわからない (51)
- ・ 関心がないため (34)
- ・ 活動内容を知る機会がない (33)
- ・ 市議会の活動が市政に反映されているのかわからない (19)

- ・ 活動内容、結果報告の情報発信（内容、方法）を工夫してほしい（17）
- ・ 越してきたばかりで把握していない（6）
- ・ 満足、不満どちらともいえないため。（3）
- ・ 住民税が高い。
- ・ 一般紙に掲載されていない。
- ・ 明石市の方が住みやすそう。
- ・ 今の生活に不満はないため。
- ・ 具体的事例に接していない。
- ・ 知り合いの市議員がいない。
- ・ 報告資料が分かりにくいいため。
- ・ 監視することは必要だと思う。
- ・ 市民社会の現状把握が足りない。
- ・ 大きな事業に対して対応が遅い。
- ・ 的確な議論がされているとは思えない。
- ・ 図書館の新冊をもう少し充実してほしい。
- ・ 議員によって異なるので一概には言えない。
- ・ コロナ禍で議員の活動にふれる機会がない。
- ・ 「質問4」の具体的な内容を記載してほしい。
- ・ 燃えないゴミをもっと出しやすくしてほしい。
- ・ 日々の生活で行政に対し不満に思うことがないため。
- ・ フレイルが心配、市としてどういう政策があるか。
- ・ 色々な角度からそれぞれ提案されていて、とても良い。
- ・ 目標（中長期）と進捗度合の可視化が弱いように思う。
- ・ 議会報が伝わりにくいので編集の仕方に工夫欲しい。
- ・ 道路のアスファルトがはがれ、デコボコになっている。
- ・ 歩道が歩きにくく、街路樹の雑草が歩道をふさいでいる。
- ・ 活動の評価を点数にするなどしてもらおうとわかりやすい。
- ・ 今の時代、次々政策を立案すること事体に無理があると思う。
- ・ 自宅地区選出の議員がいないため、議員との距離感を感じる。
- ・ これからは老人達が多くなるので、その方面に力を入れてほしい。
- ・ 生駒市のどの辺りの話（何の話）をしているのかわからないため。
- ・ 課題の母数、重みと、それを解決した数を定量的に表した資料がほしい。
- ・ 前にいた自治体よりは SNS 等で市役所発信の情報を多く見る機会がある。
- ・ 市議会での活動は広報誌でのみ数字に目を通すだけに終わっている。
- ・ 市議会の中で議員の意見が述べられていないので住民が判断するのは難しい。
- ・ 議会での議案について、優先して議論すべき案件が何なのか重要度がわからない。

質問6：生駒市議会の議員定数（現在24人）についてどう思われますか。

「減らした方がよい」の割合が64.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が18.5%、「現状維持」の割合が14.5%となっています。



回答者数 = 951

【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「減らした方がよい」の割合が高くなっています。また、男性に比べ、女性で「わからない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	増やした方がよい	現状維持	減らした方がよい	わからない	無回答
男性	438	2.5	14.6	66.9	15.1	0.9
女性	498	0.6	14.7	61.6	21.5	1.6
その他	3	—	—	100.0	—	—

【年齢別】

年齢別でみると、他の年代に比べ、80代で「現状維持」の割合が高くなっています。また、70代で「減らした方がよい」の割合が、20代で「わからない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	増やした方がよい	現状維持	減らした方がよい	わからない	無回答
10代	11	—	18.2	54.5	27.3	—
20代	44	2.3	18.2	40.9	38.6	—
30代	78	3.8	19.2	55.1	21.8	—
40代	138	1.4	11.6	66.7	20.3	—
50代	159	2.5	11.9	63.5	20.8	1.3
60代	162	—	8.6	69.8	21.6	—
70代	229	1.3	15.3	71.2	9.6	2.6
80代	114	—	24.6	55.3	17.5	2.6
90代	13	7.7	7.7	69.2	7.7	7.7
100歳以上	—	—	—	—	—	—

【性・年齢別】

性・年齢別で見ると、他の年代に比べ、男性の70代で「減らした方がよい」の割合が高くなっています。また、女性の80代で「現状維持」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	増やした方がよい	現状維持	減らした方がよい	わからない	無回答
男性 10代	8	—	12.5	50.0	37.5	—
20代	19	5.3	10.5	52.6	31.6	—
30代	36	5.6	16.7	63.9	13.9	—
40代	61	3.3	9.8	70.5	16.4	—
50代	65	6.2	12.3	61.5	20.0	—
60代	79	—	12.7	68.4	19.0	—
70代	114	1.8	16.7	75.4	4.4	1.8
80代	54	—	22.2	57.4	16.7	3.7
90代	2	—	—	100.0	—	—
女性 10代	3	—	33.3	66.7	—	—
20代	25	—	24.0	32.0	44.0	—
30代	42	2.4	21.4	47.6	28.6	—
40代	75	—	13.3	64.0	22.7	—
50代	90	—	12.2	63.3	22.2	2.2
60代	82	—	4.9	70.7	24.4	—
70代	113	0.9	14.2	67.3	14.2	3.5
80代	55	—	27.3	52.7	18.2	1.8
90代	11	9.1	9.1	63.6	9.1	9.1

【生駒市議会の活動への満足度別】

生駒市議会の活動への満足度別で見ると、満足度が低くなるにつれ「減らした方がよい」の割合が高くなる傾向がみられます。また、“不満”に感じている人に比べ、“満足”している人で「現状維持」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	増やした方がよい	現状維持	減らした方がよい	わからない	無回答
満足	30	—	43.3	33.3	20.0	3.3
やや満足	187	2.7	30.5	58.8	7.5	0.5
不満	132	0.8	5.3	87.1	6.1	0.8
やや不満	183	0.5	8.7	80.9	9.8	—
わからない	409	1.5	11.0	54.3	31.8	1.5

質問7：質問6の選択肢を選んだ理由をご記入ください。

質問7において、合計747件の意見を寄せていただきました。

1 増やした方がよい

- ・ 行政課題の複雑多様化への対応のため（4）
- ・ 人口規模との比較（2）
- ・ 議員の負担軽減（2）
- ・ 幅広く、より多くの議員からの発案（2）
- ・ 公正なる議会運営のため。
- ・ 目先の削減よりも将来を見すえて、増やした方がよい。
- ・ 少数の住民意見も反映させるため増やした方がよい。

2 現状維持

- ・ 他自治体と比較して現状が適正数（19）
- ・ 現状維持でよい（12）
- ・ 議員数減少による市民への不利益を危惧するため、現状維持でよい（12）
- ・ 添付資料を閲覧して適切と判断（9）
- ・ 定数を維持した上での、活動の充実を希望するため（8）
- ・ 今後の課題増加への懸念のため、減らさず現状維持でよい（5）
- ・ 定数削減提案の根拠が不明（4）
- ・ 現状に満足（3）
- ・ 現状に不満がない（3）
- ・ 増減させる必要性がない（3）
- ・ 現状数で多人数の方の意見を多く聞いている（3）
- ・ 議員数よりも議員の質の向上を重視、期待（3）
- ・ 議員数増員による税金増加への不安。
- ・ 少なくとも特に変わることはない。
- ・ わからないので現状維持でよい。
- ・ 生駒市の類似団体の議員数とあまり大差ないことから現状維持でよい。
- ・ 人口増加政策の実行希望。
- ・ 少数の議員の活動に終わっている。生駒市議会の活動状況を全ての議員が発表する必要あり。
- ・ それぞれの意見でよいと思うため。
- ・ 無駄なことと思わず、市民のために今後も明るい、住みやすい生駒市にしてほしい。
- ・ 特に思うことがないから、こんな無駄なアンケート取る必要なし（事務費のムダ）

3 減らした方がよい

- ・ 人口減少に伴い、議員定数削減は必要 (93)
- ・ 他自治体と比較すると多いので、減らした方がよい (61)
- ・ 経費節減のため (58)
- ・ 議会、議員への不信感がある (46)
- ・ 議会運営は人数より、少数精鋭で、議員の質をあげるべき (44)
- ・ 議員活動、成果が不明瞭なため (42)
- ・ 人口に対する議員定数の比率が高いので、減らした方がよい (32)
- ・ 定数減による財源を福祉や子育て、教育等に充てるべき (20)
- ・ 22人の定数でも十分な議論が出来ると思うため (15)
- ・ 数を減らしても、今の状態を維持できる、減っても問題ない (15)
- ・ 無駄な議員は必要ない (13)
- ・ 資料を見て判断した (12)
- ・ ITの進化等に伴う効率化で減少できると思う (10)
- ・ 11名の議員から22人に変更する改正案が検討されているから (9)
- ・ 20人ぐらいでやっていけるのでは (9)
- ・ 多いと思うから (8)
- ・ 活動内容に対して、減らしても問題ないと思う (7)
- ・ まず減らして運営上問題なければ減らした方がよい (5)
- ・ 24人も必要ないと思う (4)
- ・ 定数の根拠がわからないので、減らした方がよい (4)
- ・ 時代の流れにあった議員定数が必要 (4)
- ・ 外部専門家の活用、運用等、いろんな選択肢を構築した方がよい (4)
- ・ 海外と比べ多いので、減らすべき (3)
- ・ 人数分の議員成果に乏しい (3)
- ・ お金の無駄な出費をなくすため (3)
- ・ 人口減少と少子高齢化 (2)
- ・ 減らしても運営が変わらないなら、その方がよい (2)
- ・ 全体的な国会議員の議員数を減らした方がよいと思う (2)
- ・ 国、地方自治体共に議員定数は減らすべきだと思う (2)
- ・ 校区ごとに1名+数名でいいと思う (2)
- ・ 行政改革、改善が必要 (2)
- ・ 議員の老齢化。
- ・ 議員の増加が課題の改善になると思えない。
- ・ 審議時間短縮、効率的な運営が可能となるから減らした方がよい。
- ・ 定数が少ない市を希望。
- ・ 気軽に相談できる方法、対策。
- ・ 自分達で協議して決めなさい。

4 わからない

- ・ 活動状況がわからないので判断がつかない (20)
- ・ 情報不足のため判断のしようがなく、わからない (9)
- ・ 適正な人数がわからない (7)
- ・ よくわからない (6)
- ・ 増やす、減らすのメリットがわからない (6)
- ・ 定数を減らしても現状の活動が出来るのかわからない (6)
- ・ 議員の方の役割や役割配分、意識の持ち方等で変わるため、こちらにはわからない (5)
- ・ 現状維持か、減らすでよい (5)
- ・ 24人が妥当かどうかわからない (5)
- ・ 定数削減の理由がわからないため (3)
- ・ 定数よりも議員の質の問題 (2)
- ・ 見直し、検討すべき (3)
- ・ 現状でいいのか、減らした方がよいかの基準がわからないため (2)
- ・ 費用面で減らすことができるなら減らした方がよい (4)
- ・ 興味、関心がないから (3)
- ・ 働く議員は必要、働かない議員は要らない (2)
- ・ 引っ越し直後でわからない (2)
- ・ 減らしていいような気がするが、わからない。
- ・ 定数を増員減員したところで変わらない。
- ・ 知識不足のためわからない。
- ・ 議員本人が定数を正しく評価できるのかわからない。
- ・ 可もなく不可もなくという感じ。
- ・ 私の意見で左右してしまうのが怖い。
- ・ 不満がないのでわからない。
- ・ 問題ないと思う。
- ・ 何も知らない。

Ⅲ 調査票

議員定数に関するアンケート調査へのご協力をお願い

日頃から生駒市議会の議会運営にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

市議会では、令和3年12月定例会において、11名の議員から、「生駒市議会の議員の定数を定める条例」で規定されている議員定数を現行の24人から22人に変更する改正案が提案され、議員定数に関する特別委員会において審査を進めています。

審査に当たり、議会基本条例第17条第2項において、『議会は、議員の定数を変更しようとするときは、市の現状、課題及び行政需要、地方自治制度の動向並びに市民の意見を考慮するものとする。』と規定されていることから、市の現状や課題など、定数を考えるにあたってご参照いただきたい資料を添えて市民の皆さまにアンケート調査をお願いすることになりました。


調査の対象者につきましては、生駒市にお住まいの18歳以上の方(令和4年8月1日抽出)から、無作為に3,000名を選ばせていただき、アンケートへのご協力をお願いします。

なお、このアンケートは無記名とし、調査目的以外には使用せず、回答者の方々にご迷惑をおかけすることは一切ございませんので、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和4年8月

生駒市議会議長 中谷 尚敬

ご回答にあたって

- ※ ご回答は、封筒のあて名のご本人にご記入をお願いいたします。
 - ※ ウェブ上でのご回答も可能です。スマートフォンからは、QRコードを読み取ってご回答ください。
なお、フィーチャーフォン(ガラケー)は対応しておりませんのでご了承ください。
【URL】 <https://questant.jp/q/06SQ39FK> 【QRコード】

 - ※ ウェブで回答する際は、下記のパスワードを入力してください。
【あなたのパスワード】 XXXXXXXXXX
ウェブでの回答期限: 令和4年8月24日(水)まで
 - ※ ウェブでご回答いただいた場合は、郵送での回答は不要です。
 - ※ ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らず、令和4年8月24日(水)までにご投函ください。
- なお、このアンケートのお問い合わせは、下記までお願いします。
- 生駒市議会事務局
電話 0743-74-1111(内線 5070・5071)
FAX 0743-74-9481

※アンケートが裏面にありますので、ご回答よろしくをお願いいたします。

生駒市議会の議員定数に関するアンケート

以下の質問に対し、該当する番号1つに○印(質問3を除く)又は意見等を記載してください。

質問1：あなたの性別を教えてください。

1. 男性 2. 女性 3. その他

質問2：あなたの年齢を教えてください。

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代
6. 60代 7. 70代 8. 80代 9. 90代 10. 100歳以上

質問3：生駒市議会の活動について、どこから情報を得たことがありますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

1. いこま市議会のうごき(議会報) 2. 市議会ホームページ 3. 議員からの発信
4. 市民懇談会 5. 市議会の情報を得たことがない

質問4：生駒市議会の活動(市民意見を把握し市政に反映すること、行財政が適正に運営されているか監視すること、政策を立案すること)に満足されていますか。

1. 満足 2. やや満足 3. 不満 4. やや不満 5. わからない

質問5：上記の選択肢を選んだ理由をご記入ください。

質問6：生駒市議会の議員定数(現在24人)についてどう思われますか。

1. 増やした方がよい 2. 現状維持 3. 減らした方がよい 4. わからない

質問7：上記の選択肢を選んだ理由をご記入ください。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

